

もうすぐ学校が再開されます。

学校が始まるのを楽しみにしていた人、長期の休校で学校生活に不安を感じている人、色々な気持ちで再開の日を待っていることと思います。保健室では皆さんの学校生活が元気に楽しく送れるようにサポートしていきます。不安なことがあれば気軽に相談にきてくださいね。

新型コロナウイルス集団感染予防のために

毎朝の健康観察

- 登校、欠席に関わらず、健康観察結果は毎朝送信してください。入力締め切り時間は8:20です。毎朝体温を測定し、自分の体にいつもと違うところはないか健康観察をし、結果はホームページから入力してください。もし体温を測り忘れて登校した場合は教室に入る前に保健室前の廊下で測定します。検温しないで教室にはいることはしないでください。

学校生活の注意

- 3つの密を避けましょう
密閉空間



- ①教室では窓、ドアを開放しておきます
- ②お友だちとくっついて遊んだり、おしゃべりはしません。
- ③昼食は授業同様、各自の座席で黒板に向けて食べます。

- 手洗いをこまめにしましょう
手に付いた新型コロナウイルスが鼻や口、眼の粘膜から入って感染することがあります。正しい手洗いをこまめに行いましょう。ハンカチは毎日洗濯したものを持参しましょう。



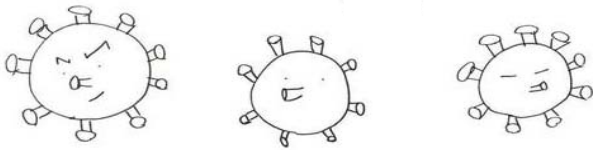
- マスクをつけましょう
落とした、ひもが切れた・・・ということもあります。予備のマスクも持参しましょう。

こんな時は学校をお休みしてください

- 体調が悪い時
熱がなく、軽い症状であっても登校は控えてください(受診して医師から登校の許可が出ている場合を除く)。自宅で休養し、ホームページのフローチャートに沿って必要時受診をしてください。
- 同居ご家族が濃厚接触者、または新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合
保健センター・医師よりご家族に自宅待機の指示が出ている間はお休みください(学校医の指導より)。

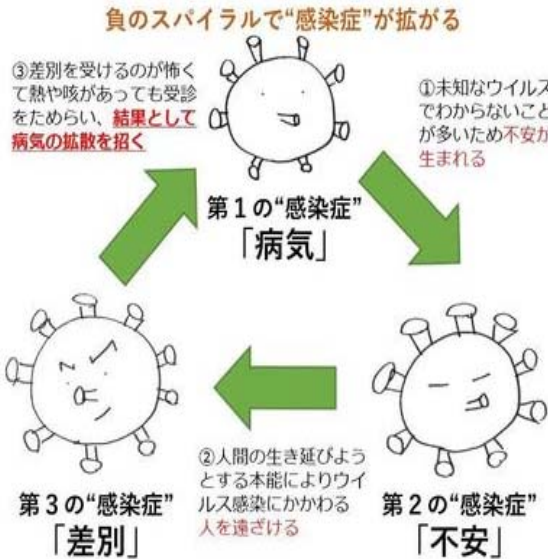
新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう

～負のスパイラルを断ち切る為に～



新型コロナウイルス感染症が怖いのは「3つの“感染症”」という顔があることです。私たちは知らず知らずのうちに影響を受け、これが“負のスパイラル”としてつながることで更なる感染の拡大につながっています。

この“感染症”の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながるのです。



第1の感染症は「病気そのもの」です。このウイルスに接触することでうつります。感染すると風邪症状や重症化すると肺炎を起こします。

第2の感染症は「不安と恐れ」です。ワクチンや薬が開発されていないこと、わからないことが多いことで私たちは強い不安や恐れを感じ振り回されてしまうことがあります。不安と恐怖は心の中でふくらみ、気づく力、聴く力、自分を支える力を弱め、不安と恐怖は瞬く間に人から人へと伝わります。

第3の感染症は「嫌悪・偏見・差別」です。「不安と恐れ」は人間の生き延びようとする本能を刺激します。そしてウイルス感染に関わる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど人と人との信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。

差別を受けるのが怖くて熱や咳があっても登校したり、受診をためらい結果として病気が更に広がる。

負のスパイラルを断ち切ろう！

第1の感染症（病気そのもの）を防ぐために

新型コロナウイルス集団感染予防のために の行動を徹底しましょう。

第2の感染症（不安と恐れ）を防ぐために

気づく力・聴く力・自分を支える力を高めましょう。立ち止まって自分自身（考え方・気持ち・ふるまい）を色々な角度から観察します。今、自分ができていることを認めてあげましょう。生活リズムを整えることも大切です。

第3の感染症（嫌悪・偏見・差別）を防ぐために

正しい情報を広めましょう。感染拡大しないように頑張っている医療従事者の方、治療を受けている方、社会を支えるために働いてくれている方など、この事態に対応している全ての方々にねぎらい、敬意を払いましょう。

参考：日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」

保護者の方へ

休校中はお子様の健康にご留意いただき、ありがとうございました。休校により学校生活に不安を感じるお子様、学校再開後に心身の疲れを感じてお困りのお子様がいらっしゃいましたら、担任または保健室までご相談ください。

お子様が学校で体調不良となった場合の対応について

ご自身で帰宅できないほどの体調不良を除き、すぐに早退していただきます。その際は保健室（表示される電話番号：075-752-6822）から保護者に連絡をいたします。万が一保護者に連絡が取れない場合は、ご本人の携帯電話からメール等で用件をお伝えして早退していただきます。ご了承ください。